

平成26年度新潟市美術館事業報告

I 展覧会事業

1. コレクション展

(延人数 単位:人)

期間	事業名	内容	観覧者	開催日数	1日平均
4月12日～ 6月29日	コレクション展Ⅰ 「気まぐれ拾遺」	同時期に開催される「洲之内徹と現代画廊」展にあわせて、洲之内徹ゆかりの作家の作品を紹介。新収蔵品と修復作品も併せて展示する。また、新収蔵品と修復作品も併せて展示した。	4,128	65	64
7月4日～ 8月24日	コレクション展Ⅱ 「初心の絵画」	同時期に開催される「金子孝信展」にあわせて、作家の活動の初期や若い時期に制作された作品を集めて紹介した。	5,064	42	121
8月29日～ 10月26日	コレクション展Ⅲ 「牛腸茂雄」	同時期に開催される「荒木経惟」展にあわせて、新潟県加茂市出身の写真家・牛腸茂雄の特集展示を行う。88点の所蔵品のほか、関連資料で構成した。	6,652	51	130
		合計	15,844	158	100

2. 企画展

(延人数単位:人、金額単位:千円)

期間	事業名	内容	観覧者	開催日数	1日平均
			歳入/歳出	収益率	
4月12日～ 6月8日	洲之内徹と現代画廊 昭和を生きた目と精神	『芸術新潮』の連載エッセイ「きまぐれ美術館」で知られる洲之内徹の関連作家56人約190点の作品を展示。宮城県美術館、愛媛県美術館、町立久万美術館との共同企画の巡回展 ＜新潟市美術館とNHK新潟放送局、NHKプロモーションとの主催＞	4,067	51	80
			2,693/8,992 29.9%		
6月21日～ 7月27日	金子孝信展	1942年、26歳で戦死した新潟市出身の日本画家、金子孝信。新たに発見された作品や下絵、画稿などの資料とともに展示構成した。地域文化資源の活用を具体化した自主企画展。 ＜新潟市湯東樋口記念美術館と共同で主催＞	5,828	32	182
			2,618/5,935 44.1%		
8月9日～ 10月5日	荒木経惟 ～往生写真集 愛ノ旅～	現代日本を代表する写真家、荒木経惟。初期の「センチメンタルな旅」シリーズから、新潟の町を撮影した1980年代の作品、安吾賞受賞を記念して制作された作品、最新作などで構成。豊田市美術館、資生堂ギャラリーと図録等で連携したが自主企画展として開催。 ＜新潟市美術館と新潟日報社、NSTIによる実行委員会が主催＞	8,496	51	167
			3,080/5,000 61.6%		
		合計	18,391	134	137
			8,391/19,927 42.1%		

3. 新潟市美術展(貸館)

(延人数 単位:人)

期間	事業名	内容	観覧者	開催日数	1日平均
10月15日～19日 22日～26日	第46回新潟市美術展	新潟市に在住・通学・通勤している市民の作品による展覧会	6,117	10	612

II 教育普及事業

1. コレクション展関連

(延人数)

展覧会名	事業名	内容	参加者数
コレクション展Ⅰ	ギャラリートーク	学芸員による展示作品の解説など(4/26、5/24、6/28)各日14:00～ 3回	23
	クラシックストリート	新潟ジャズストリート実行委員会との共同開催(5/3)4回公演	100
コレクション展Ⅱ	ギャラリートーク	学芸員による展示作品の解説など(7/26、8/23)各日14:00～ 2回	40
コレクション展Ⅲ	トークイベント	「牛腸茂雄と荒木経惟 カラー写真をめぐって」(9月27日 講堂で開催) 三浦和人氏(写真家)、富山由紀子氏(写真研究者)による対談	46
	ギャラリートーク	学芸員による展示作品の解説など(10/25)14:00～ 1回	2
合計			211

2. 企画展関連

※特記のないものは当館講堂にて開催

(延人数 単位:人)

企画展名	事業名	内容	参加者数
洲之内徹と現代画廊	講演会「洲之内徹が愛した新潟」	講師:木下晋氏(画家) 4月27日(日)14:00～	65
	講演会「対談:夭折の画家・田畑あきら子をめぐって」	講師:吉増剛造氏(詩人)・大倉宏氏(美術評論家・砂丘館館長) 5月10日(土)14:00～	72
	講演会「洲之内コレクションについて」	講師:有川幾夫氏(宮城県美術館館長) 5月25日(日)14:00～	63
	ギャラリートーク	学芸員による展示作品の解説(4/13、4/20、5/4、5/11、5/18、6/1、6/8)7回 14:00～ 企画展示室	90
金子孝信展	講演会「金子孝信とその時代」	講師:中島榮一氏(新潟市潟東樋口記念美術館館長)・山浦健夫氏(日本美術研究史・明治美術学会会員) 6月22日(日) 14:00～	81
	講演会「金子孝信と『無言館』」	講師:窪島誠一郎氏(「信濃デッサン館」「無言館」館主)、作家) 7月12日(土) 14:00～	114
	作品鑑賞会	講師:中島榮一氏(新潟市潟東樋口記念美術館館長) 7月20日(日) 14:00～ 企画展示室	45
	ギャラリートーク	学芸員による展示作品の解説(6/29、7/6)2回 14:00～ 企画展示室	46
荒木経惟展	記念対談「アラキーの奇想対談」	講師:荒木経惟氏(写真家)・辻惟雄氏(美術史家・MIHO MUSEUM館長) 聞き手:塩田純一館長 9月7日(日) 14:00～ 日報ホール(新潟日報メディアシップ2F)	229
	ギャラリートーク	学芸員による展示作品の解説(8/17、9/14)2回 14:00～ 企画展示室	45
合計			850

3. 学校向け教育普及事業

①子どものための「出前美術館」

(単位:人)

実施日	実施校	内容	参加者数		
			児童・生徒	一般 (含教職員)	合計
7月14日	新潟大学教育学部附属 特別支援学校	橋本学氏(デザイン)によるワークショップ	26	3	29
7月22日	関屋中学校	信田俊郎氏(画家)による作品制作ワークショップと鑑賞	144	8	152
8月29日	山潟小学校	信田俊郎氏(画家)による作品制作ワークショップと鑑賞	76	2	78
9月16日	潟東西小学校	信田俊郎氏(画家)による作品制作ワークショップと鑑賞	11	2	13
9月18日	笠木小学校	信田俊郎氏(画家)による作品制作ワークショップと鑑賞	28	7	35
9月29日	桜が丘小学校	橋本学氏(デザイン)によるワークショップ	80	3	83
10月3日	青山小学校	橋本学氏(デザイン)によるワークショップ	78	2	80
10月9日	新潟県立中央高等学校	信田俊郎氏(画家)による作品制作ワークショップと鑑賞	15	2	17
10月29日	金津小学校	橋本学氏(デザイン)によるワークショップ	12	1	13
11月20日	白山小学校	信田俊郎氏(画家)による作品制作ワークショップと鑑賞	32	1	33
11月25日	小新中学校	信田俊郎氏(画家)による作品制作ワークショップと鑑賞	114	2	116
実施校計11校		合計	616	33	649

②学校のためのオープン・ギャラリー2014

(単位:人)

実施日	実施校	内容	参加者数		
			児童・生徒	引率	合計
6月26日	曾野木小学校 4年生	金子孝信展、コレクション展Ⅰの鑑賞	58	4	62
6月27日	赤塚中学校 2年生	金子孝信展、コレクション展Ⅰの鑑賞	43	6	49
7月10日	立仏小学校 4年生	金子孝信展、コレクション展Ⅱの鑑賞	60	3	63
7月15日	葛塚小学校 6年生	金子孝信展、コレクション展Ⅱの鑑賞	81	5	86
7月16日	中野小屋中学校 2・3年生	金子孝信展、コレクション展Ⅱの鑑賞	30	3	33
9月4日	潟東東小学校 3・4年生	コレクション展Ⅲの鑑賞	30	3	33
10月17日	東新潟中学校 1年生	コレクション展Ⅲの鑑賞	203	11	214
実施校計7校		合計	505	35	540

③教職員視察ウィーク

(延人数 単位:人)

期間	事業名	内容	参加者数
4月13日～ 4月20日	「洲之内徹と現代画廊展」 「コレクション展Ⅰ」	新潟市内の幼稚園・保育園や学校の教職員から、企画展・常設展を視察してもらい、 授業での美術館活用・利用に役立ててもらったり、児童・生徒へ美術館や展覧会を紹介 してもらったりするための視察・広報期間。	1
7月6日～ 7月13日	「金子孝信展」 「コレクション展Ⅰ」		6
8月31日～ 9月7日	「荒木経惟」 「コレクション展Ⅱ」		4
合計			11

④その他

期間	事業名	内容	参加者数
9月10日	教職員懇話会	市小研図工部北・東ブロックの研修に合わせて実施。	19

4. 美術講座

①～④は美術館講堂、⑤～⑨は休館中のアウトリーチプログラムとしてクロスパルにいがたで開催

(単位:人)

実施日	講座名	講師	参加者数
①5月17日	コレクターのまなざし	講師:松沢寿重学芸係長	18
②7月19日	金子孝信と昭和戦前期の日本画壇	講師:藤井素彦学芸員	64
③8月30日	心霊写真の歴史 テクノロジーにおける精神的なものについて	講師:藤井素彦学芸員	39
④9月20日	1970年代日本の写真	講師:松沢寿重学芸係長	17
⑤11月1日	生きられたアート ワークショップのススメ	講師:荒井直美学芸員	22
⑥12月20日	絵画と額縁	講師:上池仁子学芸員	28
⑦1月17日	500人のおばあさんの昼食 折元立身のつながるアート	講師:塩田純一館長	31
⑧2月14日	政治に利用された美術	講師:山岸亜友美学芸員	40
⑨3月21日	なおしてまもる まねしてつたえる 国宝・重要文化財の世界	講師:星野立子学芸員	35
実施計9回		合計	294

5. 実技講座

(単位:人)

実施日	講座名	内容	参加者数
8月23・24日	光の採集 —ピンホール写真を体験しよう—	講師:高橋悠氏、高橋香苗氏(デザイナー、美術家) 参加者が持ち寄った箱を加工してピンホールカメラを作成。撮影、現像、密着プリント焼きの作業を体験。	12
		合計	12

6. 子ども向け講座

(単位:人)

実施日	事業名	内容	参加者数
8月11日	「色のアルバムづくり」	空や植物など身近な色を水彩絵具と画用紙で再現して集め、一冊のアルバムにまとめるワークショップ。後半は参加者同士で作った色を交換し合った。	子ども 16 保護者 10
8月21日	「美術館のふしぎ?発見ツアー」	親子を対象に、当館を設計した前川國男や美術館の建物、役割に関するクイズを解きながらバックヤードを含む館の内側を楽しく見学した。	子ども 12 保護者 6
実施計2回(2日)		合計	子ども 28 保護者 16

7. 博物館実習受け入れ

(単位:人)

期間	内容	参加者数
8月19日～ 8月29日	学芸員資格取得にかかる実習生の受け入れ	6

Ⅲ 調査研究事業

項目	内容
美術館年報	美術館の諸活動を他の美術館や関係機関に報告するとともに、今後の調査・研究の基礎資料として活用する。年1回発行。発行数:300部 配布先:他の美術館や関係機関ほかに送付
研究紀要	美術館の調査研究活動の成果を論文や研究ノートとして掲載。新津美術館と共同で年1回発行。発行数:300部 配布先:他の美術館や関係機関ほかに送付

Ⅳ 収集保存事業

1. 美術資料の収集

①購入

作家名/作品名	材質・寸法	購入価額(円)
阿部展也/《作品》	コンテ、紙 61.1×45.2cm	300,000
阿部展也/《Shadow ; setting sun》	エンコースティック、板 111.8×145.0cm	3,400,000
阿部展也/《scrittura in bianco》	エンコースティック、板 81.0×115.7cm	2,200,000
阿部展也/《作品-ROMA》	エンコースティック、板 145.5×113.5cm	3,760,000
阿部展也/《ROSINGNANO SOLVAY》	エンコースティック、板 80.7×65.0cm	1,200,000
阿部展也/《R-11-ROMA》	エンコースティック、板 138.5×146.5cm	3,800,000
阿部展也/《R-15-ROMA》	エンコースティック、板 116.3×88.7cm	1,900,000
阿部展也/《R-9-ROMA》	アクリル、カンバス 65.0×199.5cm	1,800,000
阿部展也/スケッチ、デッサンetc.755点		7,500,000
絵画763点	合計	25,860,000

②寄贈

区分	作家名(点数)
絵画 11点	佐藤清三郎(10点)、矢部友衛(1点)
計11点	

③管理替(新潟市総務課より)

区分	作家名(点数)
絵画4点	富川潤一(1点)、安宅席雄(2点)、黒井 健(1点)
書跡4点	江川蒼竹(4点)
立体1点	山内壮夫(1点)
計9点	

2. 収蔵・展示環境保全/作品管理

項目	内容
収蔵・展示環境保全	収蔵庫、展示室の温湿度管理、収蔵庫の定期清掃(1回) 浮遊菌調査(6回)、捕虫トラップ調査(2回)を実施(※公益財団法人文化財虫菌害研究所へ委託)
作品管理	作品のデータベース化をすすめ、カードとデータの2元管理を行い、事務の効率化を図った。

V 施設普及事業ほか

項目	内容
クラシックストリート(再掲)	5月3日、ラ・フォル・ジュルネ新潟2014関連イベントとして、新潟ジャズストリート実行委員会との共同開催。当館は、常設展示室の会場設営、ピアノ調律を主に担当し、リハーサル及び広報、当日の運営で協力。 4組の演奏者による4回のクラシック音楽公演(各回30分間)を実施し、計100人の一般市民が参加。
ミュージアム・ショップの開設	前年度に引き続き、常設のミュージアム・ショップ「ルルル」をエントランスに開設。企画展に関連したオリジナル・グッズの開発、販売も行った。
他施設との連携	〈新潟アートリンク:新潟県立近代美術館、万県立代島美術館、新津美術館との4館による連携〉 共通チラシの作成、スタンプラリーの実施
	〈新津美術館との連携〉 ・研究紀要の発行(再掲) ・図録や絵はがきの相互販売 ・ホームページの相互リンク ・こどもスタンプカードの共通運用
	〈潟東樋口記念美術館との連携〉 企画展「金子孝信展」の共同開催(再掲)
	〈西大畑・旭町界隈の文化施設(砂丘館、旧齋藤家別邸など)との連携〉 「古くてアートな」町歩きマップの作成、情報交換 洲之内徹展、荒木経惟展・牛腸茂雄展(写真展)の企画連携
	〈新潟市民映画館シネ・ウインドとの連携〉 荒木経惟、牛腸茂雄に関連する映画上映と連携
新潟市美術館協会との連携	・協会事務局の開催 年12回 ・解説会の開催「ふれあい美術館ガイド」 年6回 ・広報の支援 展覧会ポスター・チラシの区分けなど 年4回 ・資料整理の支援 新聞記事スクラップの整理など 年23回 ・研修旅行の開催 年2回(県内日帰り1回、県外1泊1回)

VI 新潟市美術館大規模改修事業

新潟市美術館開館30周年を節目とする大規模改修工事を実施、平成27年3月26日に竣工した。

「新潟市美術館の今後の運営方針」に対する 平成26年度 実施概要

【構想の理念】 政令市にふさわしい、市民に開かれた個性あふれる美術館

1 「あるもの（館蔵品を含む地域の多様な文化資源・自然環境）」を活かし、新たな知を掘り起す 「発見する美術館」
2 教育普及の事業を通じて、あらゆる世代の市民が 「学べる美術館」
3 さまざまな芸術が交差し、訪れるたびに心躍る 「生きている美術館」
4 市民同士、地域の文化施設相互が 「つながる美術館」
5 高い質を保ち、市民が誇れる 「信頼の美術館」

【各論と具体策】

各論	具体策	理念との対応	平成26年度 実施内容	事業報告頁
コレクションの充実と有効活用	(1) コレクションの充実 ①新潟の昨日・今日・明日 ②19～20世紀の美術 ③21世紀の美術（国内中心）	【1】【5】	(ア) 美術資料の購入・寄贈作品の受け入れ 〈購入〉763点 阿部展也 絵画763点 〈寄贈〉11点 絵画11点 〈管理替〉9点 絵画4点、書跡4点、立体1点	5
	(2) コレクション展の充実（多様な視点から光を当てる）		(ア) コレクション展の開催 年3回の展示替えを実施	1
	(3) 所蔵品に関する調査研究の深化と成果の公開		(ア) 美術館年報の発行 (イ) 研究紀要の発行 (ウ) コレクション展の開催（再掲）	5 5 1
	(4) 市内の他施設との連携（共同研究、資料貸借、共同展の開催など）	【4】	(ア) 県立近代美術館、万代島美術館との連携 共通チラシの作成、スタンプラリーの実施 (イ) 新津美術館との連携 研究紀要の発行（再掲）、 図録や絵はがきの相互販売 広報（ホームページで相互リンク） こどもスタンプカードの共同運用 （対象：中学生以下、4個で景品プレゼント） (ウ) 潟東樋口記念美術館との連携 企画展「金子孝信展」の共同開催 (エ) 西大畑・旭町界隈の文化施設（砂丘館、旧齋藤家別邸など）との連携 「古くてアートな」町歩きマップの作成 企画展の企画連携	6 6 6
企画展の充実	①コレクションの特色を反映した展覧会の開催 ②地域において顕彰すべき作家を対象とした展覧会の開催 ③多様な分野の質の高い展覧会の開催 ④姉妹都市や環日本海諸国との交流など、海外の美術を対象とした展覧会の開催	【1】【3】 【5】	(ア) 年3回の企画展の開催 「洲之内徹展」 「金子孝信展」 「荒木経惟展」	1

各論	具体策	理念との対応	平成26年度 実施内容	事業報告頁
市民に親しまれる美術館づくり	(1)学校教育との連携→美術館を学校教育の場として開放し、地元作家の協力による学校への講師派遣を実施	【2】【4】	(ア) 出前美術館の開催 11校 (イ) オープンギャラリー実施 7校 (ウ) 教職員視察ウイーク参加者 延11人	3 3 3
	(2)生涯学習の場 ①コレクション展・企画展における展示作品解説 ②企画展関連事業（講演会、学芸員による関連講座 ミュージアムコンサートなど） ③美術講座（講堂の設備を活用した美術に関する講座） ④実技講座（実習室の設備を活用した作品制作の講座） ⑤市民ボランティアの解説員の育成	【2】【3】 【4】	(ア) 展示作品解説会の開催 17回 (イ) 企画展関連事業の開催 7回 (ウ) 美術講座の開催 9回 (エ) 実技講座の開催 1回 (オ) 美術館協力会解説部勉強会（毎月第2土曜日）の開催 7回	2 2 4 4 6
	(3)美術館を支援する市民（例として美術館協力会など）との連携	【4】	(ア) 美術館協力会との連携（広報作業、資料整理、解説会の開催（毎月第3日曜日））	6
文化観光・国際交流拠点としての美術館づくり	(1)発信力のアップ（ホームページの充実、広報物のデザイン度アップなど）	【3】【4】	(ア) ホームページの運用による情報発信 (イ) 「美術館の館案内」作成にあたり地元デザイナーにデザイン依頼	— —
	(2)外国語への対応（ホームページ、館内表示、スタッフなど）		(ア) 新潟市美術館 英語対応ホームページの運用	—
	(3)国内外の美術情報の提供		(ア) チラシ、ポスター掲示によるPR	—
	(4)ミュージアムショップの開設、カフェの充実		(ア) ミュージアムショップ（ルルル）の運営 企画展に関連したグッズの開発・販売 (イ) カフェ（ダックラ）の運営	6 —
時代に即した弾力的な美術館経営	(1)企画展事業のマネジメント ①報道機関との共催関係の形成や実行委員会形式の展覧会の開催 ②年間を通じて、収益率を意識した展覧会の企画・運営	【5】	(ア) 報道機関との展覧会の共同開催 「洲之内徹展」 NHK新潟放送局, NHKプロモーションとの共同主催 「荒木経惟展」 新潟日报社, NSTと実行委員会組織 (イ) 年間企画展収益率 42.1% 歳出19,927千円 歳入 8,391千円	1 1
	(2)新規の来館者を増やし、リピーターを獲得するためのしくみづくり	【4】	(ア) こどもスタンプカードの運用（再掲） （対象：中学生以下、4個で景品プレゼント） 新津美術館と共同運用 (イ) 県立近代美術館、万代島美術館との連携（再掲） 新潟アートリンク（スタンプラリー）	6 6
組織と人員配置および施設管理	(1)展示保存環境の堅持と必要な人員配置、および人材の確保・育成	【5】	(ア) 定期的な室内保存環境の検査 →財文化財虫害研究所へ委託 (イ) 学芸員の採用（H26.4月1名） (ウ) 各種研修への参加（指定文化財企画・展示セミナー、美術館を活用した鑑賞教育のための指導者研修 ほか）	5 — —
	(2)施設機能の充実		大規模改修工事の実施 H27,3,26 工事完了 H26,10,27 から全館休館中(H27,7,18 まで)	6
	(3)中・長期の継続的な事業活動を支えるため、直営形式による管理運営体制を維持		(ア) 直営形式による管理運営体制の維持	—

平成26年度 新潟市新津美術館事業報告

I 展覧会事業

1. コレクション展

(延人数 単位:人)

期間	事業名	内容	観覧者	開催日数	1日平均
4月19日～ 6月1日	春の花と佐渡の風景	桜など春の花を日本画や写真の作品で紹介。また川島小鳥写真展「未来ちゃん」の舞台である佐渡を描いた作品を展示。 (渡辺信喜:1点、東松照明:3点、笹岡了一:5点)	13,172	40	329
6月14日～ 8月17日	東欧の絵本原画	ブラティスラヴァ世界絵本原画展(BIB)の1998年日本巡回展の作品の一部(16点)を展示	10,722	58	185
8月30日～ 11月3日	関屋俊彦・新潟の風景	洋画家・関屋俊彦が見つめ続けた新潟の風景を、油彩やパステル画などにより紹介(12点)	6,476	54	120
11月8日～ 12月25日	「絵本原画展 きかんしゃトーマスとなかまたち」関連展示で展示室を使用したため、所蔵品展の開催はなし。		-	-	-
1月4日～ 3月8日	メタルズ!「金属造形と新潟」	新潟出身作家または新潟に伝来した金属造形作品を紹介 (亀倉蒲舟:3点、亀倉康之、羽下修三、戸張公晴、越弥五郎(昌晴)、四代 玉川 覚平、四代 本間琢斎、北原千鹿:各1点)	8,084	52	155
合計			38,454	204	189

※企画展・共催展・その他の展覧会の準備期間は全館閉館のため、所蔵品展の開催はなし。

2. 企画展

(延人数単位:人、金額単位:千円)

期間	事業名	内容	観覧者	開催日数	1日平均
			歳入/歳出	収益率	
4月19日～ 6月1日	川島小鳥写真展「未来ちゃん」 南区の隠れた名品展	写真家・川島小鳥が、佐渡島に住む女の子の一年を四季折々の美しい情景とともに追いかけた作品を展示した巡回展。 ＜新潟美術館とBSNIによる実行委員会が主催＞ また、南区の公共施設などが所有する“隠れた”作品を展示した自主企画展。	13,172	40	329
			6,596/5,694	115.8%	
6月14日～ 8月17日	チェブラーシカとロシア・アニメーションの作家たち	ロシアにおいて絶大な人気を誇る国民的キャラクター「チェブラーシカ」。人形アニメのスケッチや絵コンテ、人形やマケット(舞台装置)、映像、童話の挿絵原画などを展示した巡回展。 ※新潟市政125周年・新潟ロシア連邦総領事館開設20周年記念 ロシア文化フェスティバル2014 IN JAPAN関連事業	10,722	58	185
			5,610/9,167	61.26%	
8月30日～ 10月17日	新潟日報社所蔵品による ふるさとの作家たち展	新潟日報社の所蔵品から、日本画や洋画、書、工芸、彫刻などの様々な分野で活躍した新潟県出身の作家たちの作品を中心に展示した自主企画展。	3,837	44	87
			2,115/4,431	47.7%	
11月9日～ 12月25日	絵本原画展 きかんしゃトーマスとなかまたち	世界中で愛されている“きかんしゃトーマス”。「汽車のえほん」シリーズのうち、3組4名の画家が描いた絵本原画をはじめ、TVシリーズの撮影で使用された機関車車両を展示した巡回展。 ＜新潟美術館とTeNYIによる実行委員会が主催＞	20,514	42	488
			5,178/6,000	86.3%	
1月24日～ 3月8日	メタルズ! 一変容する金属の美一	京都国立博物館や東京国立近代美術館をはじめ、全国30余の博物館・美術館のご協力のもと、古代や中世の出土品から、近現代に至るさまざまな金属造形、金属工芸の名品約120点を展示した4館による共同企画展。 【平成26年度地域創造公立美術館巡回展支援事業】 高岡市美術館、碧南市藤井達吉現代美術館、北九州市立自然史・歴史博物館、新潟市新津美術館で開催	3,206	39	82
			6,853/9,838	69.7%	
合計			51,451	223	231
			26,353/35,131	75.0%	

※四捨五入あり

3. その他の主催展覧会

(単位:人)

期間	事業名	内容	観覧者	開催日数	1日平均
9月9日～ 9月23日	移動美術館	新潟美術館の所蔵品を他地域の展示施設を会場に展示 秋山庄太郎・東松照明(写真)、長井亮之・大矢黄鶴・小島悦子・早津剛(日本画)、村手忠雄・佐藤昭平・笹岡了一・中村琢二・渡辺啓輔・佐野武次・星野勇・齋藤應志・水野憲一・代谷実・市村三男三(洋画)、関屋俊彦(水彩画)計26点 会場:江南区郷土資料館展示室(江南区文化会館内)	1,520	13	117
合計			1,520	13	117

4. 共催の展覧会

(延人数 単位:人)

期間	事業名	内容	観覧者	開催日数	1日平均
1月4日～ 1月17日	第11回 新潟教育アート展	県内の保育園、幼稚園、小中学生、高校生の作品の展覧会	4,878	13	375
合計			4,878	13	375

5. その他の展覧会

(延人数 単位:人)

期間	事業名	内容	観覧者	開催日数	1日平均
10月25日～ 11月3日	第8回 秋葉区美術展覧会	秋葉区に在住・勤務する市民の作品による展覧会	2,639	10	264
合計			2,639	10	264

II 教育普及事業

1. 企画展関連

(延人数 単位:人)

企画展名	事業名	内容	参加者数
川島小鳥写真展「未来ちゃん」	トークショー＆サイン会「写真集と展覧会の秘密」 (4/19実施)	川島小鳥(写真家)×祖父江慎(ブックデザイナー)によるトークショー＆サイン会 会場:新津美術館市民ギャラリー・レクチャールーム	144
	トークショー＆サイン会「未来ちゃんの魅力を語る」 (5/6実施)	川島小鳥(写真家)×谷川俊太郎(詩人)によるトークショー＆サイン会 会場:新津美術館市民ギャラリー・レクチャールーム	302 (モニター中 継含む)
	谷川俊太郎(詩人)朗読会 (5/6実施)	内容:「模型飛行機」、「二十億光年の孤独」、「シャガールと木の葉」、「おばあちゃんとひろこ」、「さようなら」、「ありがとう」の6篇の朗読と語り 会場:新津美術館アトリウム	380
南区の隠れた名品展	学芸員による作品解説会 (5/24実施)	学芸員による展示作品の解説 講師:小林一吉主査(学芸員)	15
チェブラーシカとロシア・アニメーションの作家たち	「チェブラーシカ」講演会、サイン会 (6/14実施)	出演:エドゥアルド・ウスペンスキー氏(「チェブラーシカ」原作者・児童文学作者)、児島宏子氏(通訳) 会場:新津美術館市民ギャラリー・レクチャールーム	167
	ロシア・アニメーション上映会 (6/15、7/6・27、8/11～17 9回実施)	上映作品:「ワニのゲーナ」「チェブラーシカ」「シャパウリヤク」「チェブラーシカ学校へ行く」「ミトン」「こねこのミーシャ」「まいごのブヌーチカ」「カエルくんのパパさがし」「雪の女王」「きりのなかのはりねずみ」 会場:新津美術館レクチャールーム	628
	ロシア音楽miniコンサート (6/21実施)	内容:弦楽アンサンブル イントウラーダ(全ロシア音楽コンクール優勝者)の演奏 会場:新津美術館市民アトリウム	76
	ボランティアによる絵本の読みきかせ (6/29、7/18・20、8/3・10、9回実施)	当館ボランティアスタッフによる絵本の読み聞かせ 会場:新津美術館展示室	142
	親子たいけん教室「バラバラアニメに挑戦！」 (7/13実施)	内容:バラバラアニメーションの作り方の体験 講師:福澤大玄氏(日本マンガ・アニメ専門学校講師) 会場:新津美術館レクチャールーム	42
	美術館にチェブラーシカがやってくる!! (8/3・10・17 各日2回実施)	内容:チェブラーシカとの握手・撮影会 会場:新津美術館市民ギャラリー	679
新潟日報社所蔵品によるふるさとの作家たち展	当館館長による作品解説会 (9/14、10/11実施)	内容:ふるさとの作家たち展の作品の見どころを、経歴や人物像などの話をまじえて解説 講師:横山秀樹館長 会場:新津美術館展示室	43
	美術講座(9/13実施)	「新潟の風景」講師:大森慎子主幹(学芸員) 会場:新津美術館レクチャールーム	12
	美術講座(9/20実施)	「旧県展と新潟の洋画」講師:小林一吉主査(学芸員) 会場:新津美術館レクチャールーム	5
	美術講座(9/27実施)	「新潟の金工作家たち」講師:小熊千佳子主査 会場:新津美術館レクチャールーム	3
	美術講座(10/4実施)	「新潟に生きた日本画家たち」講師:横山秀樹館長 会場:新津美術館レクチャールーム	18

(延人数 単位:人)

企画展名	事業名	内容	参加者数
絵本原画展 きかんしゃ トーマスとな かまたち	トーマスバスといっしょに記念撮影しよう！(11/8・9、11/22・23・24、12/6・7実施)	内容:トーマスバスといっしょに記念撮影 場所:新津美術館前庭	—
	トーマスのペーパークラフトを作ろう！(11/8・9実施)	内容:トーマスのペーパークラフト作り 会場:新津美術館市民ギャラリー	285
	トーマスを描こう！(11/16実施)	内容:表情豊かなトーマスの描きかたなどを学ぶ。 講師:小池利春(新潟市マンガ・アニメ情報館副館長) 会場:新津美術館レクチャールーム	18
	TeNYアナウンサーによる絵本読みきかせ(11/29、12/6 各日2回実施)	TeNYアナウンサーによる絵本読みきかせ 会場:新津美術館市民ギャラリー	166
	ボランティアによる絵本の読みきかせ(11/23・24、12/4・21 4回実施)	当館ボランティアスタッフによる絵本の読みきかせ 会場:新津美術館2階特設絵本コーナー	177
	「鉄道の街 新津」紹介コーナー(会期中)	内容:ミニSLや鉄道模型を展示し、「鉄道の街 新津」を紹介 協力:新潟市新津鉄道資料館、新潟市秋葉区役所、新津商店街協同組合連合会 会場:新津美術館コレクション展コーナー	—
メタルズ！ -変容する金属の美-	銅鏡・銅鐸・銅銭づくり体験(ワークショップ)(会期中実施)	内容:新津美術館隣にある新潟市施設「史跡古津八幡山 弥生の丘展示館」を会場に、銅鏡・銅鐸・銅銭づくり体験を開催	355
	記念講演会「変容する金属の美」(1/24実施)	内容:本展の企画監修者である村上隆氏による講演会、及び魔鏡実験 会場:新津美術館レクチャールーム	39
	記念講演会「人間国宝・玉川宣夫講演会」&「玉川宣夫氏・市川正美氏「正倉院銀薫炉 復元」を語る」(2/8実施)	第1部:人間国宝・玉川宣夫氏講演会「木目金の魅力」 講師:玉川宣夫氏(人間国宝・鍍金) 聞き手:横山秀樹館長、齋藤優介氏(燕市産業史料館主任学芸員) 第2部:玉川宣夫氏・市川正美氏「正倉院銀薫炉 復元」を語る 講演:玉川宣夫氏(人間国宝・鍍金)、市川正美氏(彫金) 進行:横山秀樹館長 会場:新津美術館市民ギャラリー	138
	新潟県央マイスター指導による木の葉の箸置き・ブックマーク制作体験(ワークショップ)(2/15実施)	内容:木の葉の箸置き、ブックマークの制作 講師:大岩信夫氏(新潟県央マイスター 手彫り彫金・彫刻) 会場:新津美術館レクチャールーム	27
合計			3,861

2. 学校向け教育普及事業

① 出前美術館

(単位:人)

実施日	実施校 / 学級	内容	参加者数		
			児童	教職員	合計
6月10日	小新中学校 / 美術部	「誰にでも描ける！簡単マンガキャラクターデッサン」 講師:小池利春氏(新潟市マンガ・アニメ情報館副館長)	35	0	35
6月18日	白根小学校 / 6年	同上	98	0	98
6月25日	金津中学校 / 総合学習クラス	イラストに挑戦「オリジナルのライオンをかいてみよう！」 講師:エイキ・ミナコ氏(絵本作家・イラストレーター)	12	0	12
7月1日	潟東西小学校 / 5年	同上	9	0	9
7月2日	下山中学校 / 1~3年	「誰にでも描ける！簡単マンガキャラクターデッサン」 講師:小池利春氏(新潟市マンガ・アニメ情報館副館長)	28	0	28
7月4日	山の下小学校 / 6年	イラストに挑戦「オリジナルのライオンをかいてみよう！」 講師:エイキ・ミナコ氏(絵本作家・イラストレーター)	37	0	37
7月9日	金津中学校 / 総合学習クラス	同上	12	0	12
7月16日	巻南小学校 / 特別支援学級	イラストに挑戦「オリジナルのライオンをかいてみよう！」 講師:エイキ・ミナコ氏(絵本作家・イラストレーター)	14	0	14
9月4日	大野小学校 / 4年	「誰にでも描ける！簡単マンガキャラクターデッサン」 講師:小池利春氏(新潟市マンガ・アニメ情報館副館長)	61	0	61
10月7日	上所小学校 / 2年	イラストに挑戦「オリジナルのライオンをかいてみよう！」 講師:エイキ・ミナコ氏(絵本作家・イラストレーター)	117	0	117
11月5日	白南中学校 / 1・2年	「誰にでも描ける！簡単マンガキャラクターデッサン」 講師:小池利春氏(新潟市マンガ・アニメ情報館副館長)	75	0	75
11月6日	笹口小学校 / 5年	イラストに挑戦「オリジナルのライオンをかいてみよう！」 講師:エイキ・ミナコ氏(絵本作家・イラストレーター)	35	0	35
11月25日	新潟県立東新潟特別支援学校 / 2年	「誰にでも描ける！簡単マンガキャラクターデッサン」 講師:小池利春氏(新潟市マンガ・アニメ情報館副館長)	16	10	26
11月27日	大野小学校 / 6年	同上	75	0	75
12月4日	大野小学校 / 5年	イラストに挑戦「オリジナルのライオンをかいてみよう！」 講師:エイキ・ミナコ氏(絵本作家・イラストレーター)	80	0	80
12月5日	曾野木小学校 / 3年	同上	59	0	59
実施計16校 合計			763	10	773

②学校のためのオープンギャラリー

(単位:人)

実施日	実施校 / 学級	内 容	参加者数		
			児童	教職員	合計
12月2日	白根小学校/6年	「きかんしゃトーマスとなかまたち展」の鑑賞及びグループ討議、発表	98	3	101
実施計1校		合計	98	3	101

③教職員視察研修観覧

(単位:人)

実施日	事業名	内 容	参加者数
6月14日～ 8月17日	チェブラーシカとロシア・アニメーションの作家たち	新潟市内の幼稚園・保育園や学校の教職員から、企画展を視察してもらい、授業での美術館活用・利用に役立ててもらったり、児童・生徒への美術館や展覧会を紹介してもらったりするための視察	2
11月8日～ 12月25日	絵本原画展 きかんしゃトーマスとなかまたち		1
合計			3

④博物館実習生の受け入れ

(単位:人)

実施日	内 容	参加者数
8月18日～ 8月29日	学芸員資格取得にかかる実習生の受け入れ	2

3. 美術講座

※いずれも当館レクチャールームにて開催

(単位:人)

実施日	事業名	講 師	参加者数
9月13日	新潟の風景【再掲】	講師:大森慎子主幹(学芸員)	12
9月20日	旧県展と新潟の洋画【再掲】	講師:小林一吉主査(学芸員)	5
9月27日	新潟の金工作家たち【再掲】	講師:小熊千佳子主査	3
10月4日	新潟に生きた日本画家たち【再掲】	講師:横山秀樹館長	18
実施計4回		合計	38

4. 子ども向け事業

(単位:人)

実施日	事業名	内 容	参加者数
6月29日、7月20日、8月3・10日	ボランティアによる絵本の読み聞かせ(チェブラーシカ展)【再掲】	当館ボランティアスタッフによる絵本の読み聞かせ 会場:新津美術館展示室	107
7月13日	親子たいけん教室「パラパラアニメに挑戦!」【再掲】	内容:パラパラアニメーションの作り方の体験 講師:福澤大玄氏(日本マンガ・アニメ専門学校講師)	42
11月8・9日、11月22～24日、12月6・7日	トーマスバスといっしょに記念撮影しよう!【再掲】	内容:トーマスバスといっしょに記念撮影 場所:新津美術館前庭	—
11月8・9日	トーマスのペーパークラフトを作ろう!【再掲】	内容:トーマスのペーパークラフト作り 会場:新津美術館市民ギャラリー	285
11月29日 12月6日	TeNYアナウンサーによる絵本読みきかせ(トーマス展)【再掲】	TeNYアナウンサーによる絵本読みきかせ 会場:新津美術館市民ギャラリー	166
11月23・24日、12月14・21日	ボランティアによる絵本の読み聞かせ(トーマス展)【再掲】	当館ボランティアスタッフによる絵本の読み聞かせ 会場:新津美術館展示室	107
12月22日	トーマスを描こう!【再掲】	内容:表情豊かなトーマスの描きかたなどを学ぶ。 講師:小池利春(新潟市マンガ・アニメ情報館副館長) 会場:新津美術館レクチャールーム	18
実施計4回		合計	725

III 調査研究事業

項目	内容
年報の発行	美術館の諸活動を他の美術館や関係機関に報告するとともに、今後の調査・研究の基礎資料として活用する。平成26年7月に、平成20年度から25年度の6年間の諸活動をまとめた「6年報」を発行。平成27年度より、毎年発行
研究紀要	美術館の調査研究活動の成果を論文や研究ノートとして収載。新潟市美術館と共同で年1回発行。発行部数:300部 配布先:他の美術館や関係機関ほかへ送付
南区の美術品の調査	南区内の学校及び公共施設等で所有または保管している美術作品について調査を実施し、展覧会の企画立案に役立てる。 ＜企画展＞「南区の隠れた名品展」を開催

IV 収蔵保存事業

1. 美術資料の収集

①寄贈

区分	作家名(点数)
絵画 6点(うち版画2点)	吉田志麻(2点)、櫛谷一代(2点)、渡辺富栄(2点)
工芸 2点	続木睦二(1点)、高井進(1点)
合計 8点	

②管理替(新潟市総務課、中之口中学校より)

区分	作家名(点数)
絵画 22点(うち版画1点)	三富興一(1点)、安宅庸雄(1点)、阿部一夫(1点)、猪爪彦一(2点)、植木須美子(1点)、小柳耕司(1点)、金井二郎(1点)、笹谷幸吉(1点)、高橋五仙子(1点)、近松一雄(1点)、富川潤一(1点)、鳥居敏文(1点)、中島萬木(1点)、西村満(2点)、福島長二郎(1点)、三浦文治(1点)、吉原芳仙(2点)、高井貞二(1点)、張利(1点)
彫刻 1点	羽下修三(1点)
工芸 1点	目黒順三郎(1点)
合計 24点	

③寄託

区分	作家名(点数)
絵画 1点	増原宗一(1点)
合計 1点	

2. 作品の修復

作品名	内容
高橋五仙子《新津町絵図》 1960(昭和35)年頃	画面洗浄、破損部修復、裏打ち、パネル張り、表具直し
鈴木香雲《霊峰》 制作年不明	
中川了吉《能代川(新津油田)》 1930年代	

3. 収蔵・展示環境保全、作品管理

項目	内容
収蔵・展示環境保全	○収蔵庫、展示室の温湿度管理 ○浮遊菌数調査、虫害調査を実施(公益財団法人文化財虫菌害研究所へ委託)
作品管理	所蔵作品のカードデータ化、デジタルデータ化を実施

V 施設普及事業ほか

1. ミュージアムコンサート

※いずれも当館アトリウムで開催

(単位:人)

実施日	事業名	内容	参加者数
6月21日	ロシア音楽miniコンサート	内容:弦楽アンサンブル イントゥラーダ(全ロシア音楽コンクール優勝者)の演奏	76
10月26日 11月1日	秋葉区美術展覧会ミニコンサート (各日2回、計4回)	演奏:アンサンブルゼフィール、サクソフォンとピアノ、新津市民合唱団、青木裕子氏ピアノ独奏	186
実施計5回			合計 262

2. シーズン&アート(文学と朗読と音楽を融合した公演)

(単位:人)

実施日	事業名	内容	参加者数
10月13日	第31章「金子みすゞの唄」 ※午前の部、午後の部	「金子みすゞ」詩集の朗読と解説、音楽(チェロ、ヴァイオリン)の生演奏 会場:燕喜館	151
10月19日	第32章「北越雪譜 越後の冬物語」	鈴木牧之『北越雪譜』の朗読・解説と仕舞と能のお話 会場:りゅうとびあ新潟市民芸術文化会館 能楽堂	181
実施計3回			合計 332

3. 新津美術館ボランティアによる活動

(延べ人数 単位:人)

実施日	内容	参加ボランティア数
6月15日	絵本の読みきかせ研修	7
6月29日～ 12月21日	ボランティアによる絵本の読みきかせ(チェブラーシカとロシア・アニメーションの作家たち、絵本原画展きかんしゃトーマスとなかまたち) 13回【再掲】	39
4月19日～ 11月16日	イベントサポート(講演会、撮影会、ミュージアムコンサートなど) 計19回	50
5月～ 2月	広報補助(ポスター・チラシの封詰め、郵送作業補助)15回	31
実施回数 48回		合計 127

4. 利用者にやさしいサービス

(単位:人)

項目	内容	利用人数
「託児サービス」	会期中の第2・4の木曜・土曜日 10:00～12:00、他ミュージアムコンサート 対象:6ヶ月～未就学児 事前予約制 無料 <実績> 利用日数 5日	15
「こどもタイム」	館内にBGMを流し、親子で語り合いながら鑑賞できる時間帯を設定 会期中の第1・3の木曜・日曜日 10:00～13:00 <実績> 34日	10,233
「あいてマンデ～」	各展覧会会期中に1～2回、月曜日を閉館 <実績> 9日	1,167

5. その他

項目	内容
他施設との連携	○区内3施設連携による観覧料の割引 ・新津美術館、新潟市鉄道資料館、新潟県立植物園のチケット提示でそれぞれ団体割引
	○花ふるフェスタ協賛イベントの実施 ・新津観光協会等が中心となり県立植物園を会場に開催されるイベントで当日、観覧料を100円引き
	○フラワースタンプラリー ・新津美術館、新津フラワーランド、花夢里にいつ、他参加施設を巡るスタンプラリー
	○新潟市立金津小学校「ふれあいギャラリー」 ・児童の作品を新津美術館に過年展示(月1回入替)
	○市内の他文化施設との連携 ・江南区文化会館及び中央区の燕喜館でシーズン&アートを開催 ・江南区郷土資料館で新津美術館(移動美術館)を開催
	○新潟市美術館との連携 ・両館の図録や絵はがきを双方で販売 ・研究紀要の発行 ・ホームページの相互リンク ・こどもスタンプカードの運用
広報の拡充	○NIIGATAアートリンク ・県立近代美術館・県立万代美術館、新潟市美術館・新津美術館の4館による連携 ・4館を巡るスタンプラリー
	○美術専門誌や地元新聞、テレビ、ラジオを利用した広報 ○秋葉区の商店街や理容・美容組合、医院、観光協会の他、江南区、南区、五泉市、月岡地区の事業所でもポスター配布等、広報活動を拡充

「新潟市新津美術館の今後の運営方針」に対する 平成26年度 実施概要

【構想の理念】市民と連携しながら、愛され親しまれる美術館

1. 美術館の持つ資源を活用して、市民に美術に対する新たな発見と感動の場を提供し、豊かな創造力を育む「何かが見つかる美術館」
2. 美術資料の収集・整理・保管を充実・強化するとともに、次世代に引き継ぐための活用・普及を実践する「明日へ向かう美術館」
3. 他施設との連携や来館者とのコミュニケーションを図り、市民の視点に立った取り組みを実践する「みんなと歩む美術館」

【各論と具体策】

各論	具体策	理念との対応	平成26年度 実施内容	事業報告頁
展覧会の充実	(1) 独自性のある展覧会の開催 ①学芸員の研究成果を取り入れながらもその専門性に偏らない、質が高く市民に分かりやすい幅広い展覧会の開催（サブカルチャー、絵本、写真展など） ②所蔵品を活用した展覧会の開催 ③美術館に対して市民の興味を抱かせる魅力ある展覧会の開催	【1】	(ア) 年5回（6本）の企画展の開催 「川島小鳥写真展『未来ちゃん』・南区の隠れた名品展」「チェブラーシカとロシア・アニメーションの作家たち」「新潟日報社所蔵品による ふるさとの作家たち展」「絵本原画展 きかんしゃトーマスとなかまたち」「メタルズ！－変容する金属の美－」 (イ) 「移動美術館」の開催 新津美術館の所蔵品を他地域の展示施設で展示	1 1
新潟の文化や作家の育成・紹介	(1) 地域文化の魅力の発信 ①多彩な展覧会を開催することにより、新たな発見と感動の場を提供	【1】	(ア) 企画展「南区の隠れた名品展」の開催（再掲） ※南区内の学校及び公共施設等で所有または保管している美術作品について調査を実施し、企画展を開催	1
	(2) 新しい新潟の文化の発信 ①調査・研究に基づいた展覧会の開催により、新潟の文化と作家を紹介	【1】		
市民に愛され親しまれる美術館づくり	(1) 芸術文化の発信や交流の場づくり ①企画展関連事業の充実（講演会、学芸員による関連講座など） ②美術講座の開催（テーマを設定した美術に関する講座） ③アトリウムの空間を活用したミュージアムコンサートの開催 ④芸術家による学校等へ出前授業（アウトリーチ）の実施 ⑤季節に因んだ、文学の朗読と音楽を融合した公演（シーズン&アート）の開催 ⑥ミュージアム・ショップ、カフェの充実	【1】【3】	(ア) 企画展関連事業の開催 60回 「トークショー」「講演会」「展示解説会」「握手&撮影会」「体験教室」「絵本の読みきかせ」など (イ) 美術講座の開催 4回 (ウ) ミュージアムコンサートの開催 5回 (エ) 出前美術館の開催 16回 (オ) オープンギャラリーの開催 1回 (カ) シーズン&アートの開催 3回 「金子みすずの唄」（文学作品の朗読・解説、チェロ、ヴァイオリンの演奏） 「北越雪譜 越後の冬物語」（文学作品の朗読・解説、仕舞と能のお話） (キ) ミュージアム・ショップにおいて、自主販売と委託販売の併用するとともに、周辺地域の特色ある商品の販売（SL クッキー・ドーナッツ、隣接する江南区の特産「亀田縞」を使用したグッズや県産材料のアロマ、米菓） また、作成後一定期間を経過した図録の割引販売（H26.4～）	2・3 4 6 3 4 6 —
	(2) 利用しやすい環境の形成 ①託児サービスの実施	【3】	会期中の第2・4の木曜・土曜日 ＜実績＞ 利用日数 5日 利用人数 15人	6
	②「こどもタイム」（親子で語り合いながら鑑賞できる時間帯）の実施		会期中の第1・3の木曜・日曜日 ＜実績＞ 34日 ＜利用者＞ 10, 233人	6
	③「あいてマンデ〜」（各展覧会会期中に1回、月曜日を開館）の実施		会期中に1～2回、月曜日を開館 ＜実績＞ 9日 ＜利用者＞ 1, 167人	6
美術資料の収集・保存	(1) 美術資料の計画的な収集・整理・保管及び調査・研究 ①コレクションの充実（寄贈・購入・寄託）	【2】	(ア) 美術資料の寄贈等 ＜寄贈＞ 8点 絵画6点（うち版画2点）、工芸2点 ＜管理替＞ 24点（新潟市総務課、中之口中学校より） 絵画1点 ＜寄託＞ 絵画1点 (イ) 作品の修復 3点	5
美術資料の収集・保存	(2) 所蔵品台帳の整備、美術資料の積極的な活用・普及 ①常設展のほか、所蔵品による企画展の開催	【2】	(ア) 年4回のコレクション展の開催	1
			(イ) 「移動美術館」の開催（再掲）	1

各論	具体策	理念との対応	平成26年度 実施内容	事業報告頁
他施設等との連携・交流	(1) 市民、他施設との連携協力 ①周辺施設、学校、市内の他施設との連携の充実	【3】	(ア) 秋葉区内3公共施設の連携による観覧料の割引 (新津美術館・新潟市鉄道資料館・新潟県立植物園) (イ) 花ふるフェスタ協賛イベントによる観覧料の割引 (ウ) フラワースタンプラリーの実施 秋葉区内や県内の参加店を巡るスタンプラリー (エ) 新潟市立金津小学校「ふれあいギャラリー」で通年展示 (オ) 市内の他文化施設との連携 ・新潟市芸術文化会館及び中央区の燕喜館でシーズン&アートを開催(再掲) ・新潟市江南区郷土資料館で「移動美術館」を開催【新規】(再掲) (カ) 新潟市美術館との連携 研究紀要の発行 物販(両館の図録や絵はがきを双方で販売) 広報(ホームページで相互リンク) こどもスタンプカードの運用 (対象:中学生以下、4個で景品プレゼント) (キ) NIIGATA アートリンク 県立近代美術館・県立万代美術館、新潟市美術館・新津美術館の4館巡るスタンプラリー	6
	②ボランティアの活用・充実		(ア) 自主事業(絵本の読み聞かせなど) 14回 延べ46人 (イ) サポート活動(イベント等の会場設営、受付など) 19回 延べ50人 (ウ) 広報補助活動(ポスター、ちらし郵送作業) 15回 延べ31人 ※平成26年度登録者数 30名	6
	(2) 計画的な広報活動の実践による、美術館活動の周知 ①ホームページの充実・活用 ②様々な媒体を利用した周知	【3】	(ア) ホームページに分かりやすく情報を掲載 (イ) ブログの発信(週1回程度) (ウ) 美術専門誌や新聞、テレビ、ラジオによる広報 (エ) 近隣の区や他市等できめ細やかな広報を実施	6
健全なマネジメント	(1) 施設の効率的な管理運営 ①少ない人的資源の中で、安全で機能的・能動的な管理運営	【3】	(ア) 朝礼による日々の管理運営情報の共有 (イ) 定期的な館内ミーティングの開催 (ウ) 受付職員、監視員との朝礼、終礼の開催	—
	(2) 報道機関との共催関係の形成や実行委員会形式の展覧会の開催 ①テレビ局・新聞社との連携	【3】	(ア) 実行委員会形式での開催 2回 「川島小鳥写真展『未来ちゃん』」BSNとの実行委員会組織 「絵本原画展 きかんしゃトーマスとなかまたち」TeNYとの実行委員会組織 (イ) 全ての企画展で新聞社と名義共催 5回 (ウ) テレビ局と名義共催 2回 「チェブラーシカ展」(NST) 「ふるさとの作家たち展」(BSN)	1
	(3) 年間を通じて、収益率を意識した展覧会の企画・運営 ①展覧会経費と収入バランスを認識し、職員全員が予算状況を把握	【3】	(ア) 共有ファイルを活用し、展覧会ごとの収支を職員間で情報共有 (イ) 年間企画展収益率 75.0% 歳入 26,353千円 歳出 35,131千円 ※年間入館者数 66,803人	1
組織と人員配置 および施設管理	(1) 美術館活動を充実させるため、必要な人員配置と職員研修の実施による人材の確保と育成 ①魅力ある美術館を目指すための、職員の相互協力	【2】【3】	(ア) 各種研修への参加(ミュージアムエドゥケーター研修、国宝・重要文化財(美術工芸品)の防災・防犯対策研修会、文化財の虫菌害・保存対策研修会ほか) (イ) 職場研修の実施(接遇研修、AED講習ほか)	—
	(2) 老朽化した設備などの計画的な改修 ①長期的な計画による予算措置	【2】	(ア) 展示室スポットライト・事務室照明の省エネ(LED)化 (イ) 空調設備の監視・制御装置の更新(H27予算)	—
	(3) 中・長期の継続的な事業活動を支えるための、直営形式による管理運営体制の維持	【2】	(ア) 直営形式による管理運営体制の維持 (イ) 臨時職員の弾力的な活用	—